

68期生

2年生学年だより

豊中市立第五中学校 2020年5月26日(火) No.4



登校日3週目に入りました。

各クラスの出席番号別3グループごとの分散登校は、先週2回ずつ無事に実施することができました。10人という少ない人数ですが、久しぶりの教室での教科オリエンテーションでは、意欲的に話を聞こうとする姿勢が見られました。休み時間には68期生の元気な声が廊下に響きわたっていました。五中の校舎もみんなの登校を待ちわびていたようでした。大阪府の緊急事態宣言も解除され、学校の完全再開まであと少しとなりました。いきなり今まで通りの生活を送ることはできませんが、再びみんなと学校生活が送れることはとても嬉しいですね。学校に登校する時には、引き続き検温を行い、体調管理の徹底に励んでください。マスク着用と手洗いも行いましょう。

課題一覧 (追加分)

| | 課題 一覧表 | 提出日 |
|----|---|---|
| 英語 | <p>★終わっていない課題をやりましょう。</p> <p>①単語プリント4枚(1年 Program11①②③、2年 No.1,2,3,4)</p> <p>②不規則動詞プリント2枚 (No.1,2,3,4)</p> <p>③1年生の復習プリント2枚 (No.1,2,3,4)</p> <p>④Basic Dialog のまとめプリント3枚 (①②③)</p> <p>⑤英語のノートに本文を2回ずつ書く (Program1,2,3 教科書 p9,p11,p12,p19,p21,p22,p27,p29,p31)</p> <p>※1年時のワーク、白プリントは提出不要です。</p> | <p>提出)</p> <p>★プリントは学校再開後に提出</p> <p>★ノートは授業再開後にチェックします。</p> |
| 総合 | 引き続き、週間計画表に取り組みましょう。 | 次の登校日 |

提出物

- ◆こどもの健康調査 (次の登校日に提出)
- ◆生徒個人カード (次の登校日に提出)



五中を離任された先生方から



メッセージをいただきました！

4月9日に離任式を行う予定でしたが、休校延長のため今年度は実施することができませんでした。昨年68期生が授業でお世話になった先生たちから特別にメッセージをいただきました。離れていてもみなさんのことを見守ってくださっています。



宮澤 里菜先生（社会科）



68期生のみんなへ

みんなー！元気にはしていましたか？

お久しぶりです。宮澤です(^▽^)

この春から庄内さくら学園中学校に転勤しました。

みんなとは3月の最後に1回会ったきり、お別れになってしまったね。

まさかこんな最後の終わり方なんて夢にも思ってなかったからとても寂しいです。

もっとみんなと一緒に勉強したかったし、たくさんお話ししたかったな。

突然、普段の日常が奪われて、怖い思いをした子もたくさんいると思います。話を聞いてあげられなくて、傍にいてあげられなくてごめんね。

ですが、68期生にはたくさんの味方がいます。担任の先生や副担の先生方、今年度から新しく来た先生方が絶対にみんなのことを見守ってくれているし、なによりも一緒に苦楽を共にした仲間がいます。決して独りではありません。

自分自身では解決できない、大きな問題を抱えてしまったら、必ず誰かを頼るんだよ。

絶対に誰かが味方でいてくれるからね。

もうみんなと一緒に居られないけれど、私はずっとみんなの味方です。傍にはいないけれど見守っているからね。

またどこかで会えたなら声かけてね！！

みんなの長い人生の中の1年間、一緒に過ごせて楽しかったよ。ありがとう(*^-^*)

副島 達人先生（英語科）



68期生のみなさんへ。

みなさんお久しぶりです。突然の休校で普段通りの生活が送れなくなってからもう3か月が経ちます。お元気ですか。課題は順調に進められていますか。

昨年5月末からの約10か月という短い間でしたが、たくさんのことを経験させていただけてとても充実した毎日でした。ありがとうございました。

「どうやったらわかりやすく説明ができるか」、「どうやったらみなさんが楽しく英語を学べるか」などと考えて授業にのぞむ5中での日々はとても楽しいものでした。

（わかりにくかったぞというツッコミが聞こえる気がします）

英語が好きな人や得意な人はその気持ちを忘れず頑張ってください。英語が苦手な人もあきらめずコツコツとできることを続けてください。いきなりできるようにはなくても、根気よく続ければ必ずできるようになります。継続は力なり。

今はまだきゅうくつな生活が続いていますが、これから少しずつ元の形に戻していかなければなりません。先生たちや友達と笑って過ごせる日常を取り戻せるように、今できることをしっかり頑張って、体に気を付けて過ごしてくださいね。

Have faith in yourself and keep on trying.

Whatever happens, you can get over.

ありがとう
ございました

